

2019年度「保健事業のご案内」

皆様の健康づくりを支援するために、2019年度に実施する「保健事業」を紹介します。
日ごろから生活習慣を見直し、病気を予防することが大切です。対象の方は、健康の保持・増進のために積極的に利用してください!

項目	内容	回数	対象者	
			被保険者	被扶養者
生活習慣病対策事業	特定健康診査 メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診査です。 被扶養者・任意継続加入者はご自宅に送付するご案内に基づき受診してください。 受診料…被保険者 無料(会社が行う定期健康診査で実施) 被扶養者・任意継続加入者 8,500円+税までの実費を補助します。(人間ドックの補助との併用は不可です) 被扶養者・任意継続加入者に「特定健診のご案内」を送付します 対象者には5月下旬に「2019年度特定健診のご案内」を送付しますので、必ず受診してください。 ★受診した方にインセンティブ(Pepポイント)を付与 なお、パート先やアルバイト先で健康診断を受けられた場合は、その健診結果の写しと問診票を提出してください。後日、2,000円分のQUOカードを贈呈いたします(Pepポイントの付与はありません)。	1回/年	○ 40~74歳 (定期健康診査で実施)	○ 40~74歳
	特定保健指導 「特定健診の結果に基づき、各個人の必要度に応じて、生活習慣の改善に取り組んでいただくための保健指導です(無料:全額健康保険組合負担)。	1回/年	○ 40~74歳(必要度に応じて)	
	受診動奨 健康診断の結果が異状で未受診の方に対して、受診動奨を実施します。	随時		○
疾病予防事業	人間ドック補助 人間ドックの検査料(オプション検査料含む)のうち30,000円までの実費を補助します。 35歳から5年ごとの節目年齢は60,000円まで補助します。 人間ドックを受診しましょう! 補助の対象となるのは、下記の条件を全て満たしていただける場合ですので、必ず確認してください。 ●特定健診項目(基本項目)が全て含まれている場合 ●健康保険組合への健診結果の提供に同意いただける場合 ●「人間ドック利用申込書兼同意書」を受診前に健康保険組合へ提出いただける場合(FAX可) ★節目年齢の人は補助額が引き上げられます! より多くの方に受診していただくため、 節目年齢(35・40・45・50・55・60・65・70歳)の人については、60,000円まで補助します。 2019年度に節目年齢に該当する人の生年月日の範囲 (70歳)1949(昭和24)年4月1日~1950(昭和25)年3月31日 (65歳)1954(昭和29)年4月1日~1955(昭和30)年3月31日 (60歳)1959(昭和34)年4月1日~1960(昭和35)年3月31日 (55歳)1964(昭和39)年4月1日~1965(昭和40)年3月31日 (50歳)1969(昭和44)年4月1日~1970(昭和45)年3月31日 (45歳)1974(昭和49)年4月1日~1975(昭和50)年3月31日 (40歳)1979(昭和54)年4月1日~1980(昭和55)年3月31日 (35歳)1984(昭和59)年4月1日~1985(昭和60)年3月31日 年齢は、「高齢者の医療の確保に関する法律(昭和五十七年法律第八十号)」の取扱いに準拠して、誕生日当日をもって年齢加算とします。	1回/年	○ 35歳以上	○ 35歳以上 (特定健診の補助との併用は不可)
	がん検診補助 ※被保険者のがん検診(胃・大腸がん検診)は、一部事業所で集団検診を実施します。実施されない事業所の方はお住まいの市区町村が実施するがん検診か最寄りの医療機関で受診してください。 胃がん検診: 胃部X線検査・胃カメラ 大腸がん検診: 便潜血反応検査(2日法) 【注】大腸内視鏡検査は対象外 子宮頸がん検診: 子宮頸部細胞診 【注】子宮体部細胞診は対象外 乳がん検診: 視触診・マンモグラフィ・乳房超音波エコー	1回/年	○ 40歳以上 ○ 40歳以上 ○ 20歳以上の女性 ○ 30歳以上の女性	
	がん検診 大腸がん検診: 自分で採取した便を検査機関に郵送して行う検診です。 前立腺がん検診: 自分で採取した血液を検査機関に郵送して行う検診です。 胃がんリスク(ピロリ菌)検診: 自分で採取した血液を検査機関に郵送して行う検診です。 (次回は2021年度に実施します)	1回/年 1回/3年	○ 小規模事業所・40歳以上 ○ 50歳以上の男性	— —
	歯周病リスク検診 自分で採取した唾液を検査機関に郵送して行う検診です。(今年度は被保険者の条件該当者に実施します)	1回/年	○ 20歳以上・過去1年間、歯科医の受診歴がない方	—
	骨密度検診 自分で採取した尿を検査機関に郵送して行う検診です。	1回/年	○ 20歳以上の女性・5年ごとの節目年齢	
	口腔歯科検診 歯科医師による診察、歯科衛生士による歯石除去・ブラッシング指導などを行います。 「歯科健診センター」と提携する全国の歯科医院にて無料で受けられます。	1回/年 随時	○ 一部事業所	—
	禁煙サポート制度 禁煙外来を利用して禁煙にチャレンジできます。成功者には25,000円までの実費を補助します。 さらに1年以上禁煙継続中の場合は20,000円分の金券を贈呈します。 禁煙サポート制度をご利用ください! ご都合の良いときに、お近くの禁煙外来を受診して、禁煙治療薬を使いながら禁煙にチャレンジできます。 事前に「禁煙サポート制度利用申込書」で健康保険組合へお申込みください。	1回/年	○	○
	★インフルエンザ予防接種 インフルエンザ予防接種の費用を補助します。(補助額は検討中)(被保険者のみの事業となります) 新規事業	1回/年	○ 18~74歳	—
	心のホットライン(無料電話相談) (株)ヘルスウェイブ メンタルヘルスセンターと契約し、面談、電話相談、研修会の開催など、メンタルヘルス(心の健康)全般について対策を進めて行きます。仕事・職場・家庭生活など、どのような内容でも構いませんのでお気軽にご相談ください。 フリーダイヤル 0120-868-552	随時	○	○ 家族は、被保険者についての相談のみ可
	スポーツ施設利用補助 全国のコナミスポーツクラブと、法人会員利用提携施設を利用できます。都度利用料: 500円(+税)/回	随時	○	○ 16歳以上
運動習慣の改善又は健康年齢の若返りに対するインセンティブ 各種イベントへの参加、運動習慣の改善、体重やBMI等の健診結果の検査値の改善に対し、インセンティブポイントを付与します。	随時	○	○ 配偶者又は20歳以上	
情報誌の配布 ママ・パパにとって役立つ育児情報誌「赤ちゃん和妈妈」を毎月お送りします。	1回/月(1年間)	○	○ 出産育児一時金・家族出産育児一時金受給者	
WEBによる情報発信 ホームページ上の「きらりWEB」に、毎月タイムリーなお知らせや健康情報を掲載します。	1回/月	○	○	
ジェネリック医薬品利用促進通知サービス ジェネリック医薬品に切り替えた場合に医療費が軽減される方へ、指定の取扱端末への配信又は紙での郵送を行います。	4回/年	○	○	

※表中の「年」は「年度(2019年4月1日~2020年3月31日)」とご理解ください。※対象年齢は年度(2019年4月1日~2020年3月31日)内に到達する年齢です。

詳細・申請書のダウンロードはホームページをご覧ください。

ホームページをご覧になれない方は、人事労務担当部署又は健康保健組合までお問い合わせください。

伊藤ハム健康保健組合 ☎0798-67-1665 🌐http://www.itohamkenpo.or.jp

50代の男性諸君はとくにご注意ください!

監修: 大阪成蹊大学教育学部教授 岡田 邦夫

歯周病でお口が臭ってるかも

「お口、臭ってる…」と言われたことありませんか?日本歯科医師会が行った調査では、妻が夫の口臭を気にする(83.6%)、会社の上司や同僚の口臭が気になる(69.8%)、男友だちの口臭が気になる(67.6%)と言う結果があります。口臭の原因のひとつに歯周病があります。とくに、喫煙は歯周病を進行させる因子のため、口臭が強くなりがちです。伊藤ハム健保では40・50代男性の喫煙率・歯科医療費が高いことから、この年代の歯周病患者が多いことが予測されます。お口のため、健康のために、今すぐ歯のケアをはじめましょう。



詳しくはWEBで▶

